新・東中とんぼ通信

発行　横浜市立若葉台東中学校　　編集責任　鈴木　徹

イラスト　　こみね　さおり

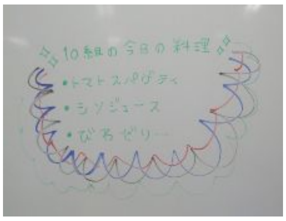
第３６号

「わかばクラス」の学習紹介

今回は、「わかば１０組・鈴木級」の紹介です。１０組のメンバーは、自分たちで考えた学習主題によりグループに分かれて活動しています。学習主題は現在（２００６年１０月）のところ以下の通りです。『トマトの栽培と活用・ビワの利用・シソを使って・とんぼ池の微生物について・大根の栽培・ジャガイモの栽培・ソバの栽培・野鳥用巣箱作製など』それでは、学習内容を順番に紹介していきます。

その１「トマト・ビワ・シソを使って」

このメニューを完成させるまでに、実は、長いながい時間が費やされているのです。まずは、メインディッシュのトマトスパですが、トマトソースは夏休み中に収穫したトマトを加工して保存してくれていたものです。レシピをお母さんに聞いて作り上げました。デザートのビワゼリーに使用したビワは、梅雨の間に収穫し冷凍保存しておいたものです。シソジュースは夏休み中に製作しておいてくれました。調理当日は、１年生が2,3年生を招待し食事会を行いました。



その２「野鳥用巣箱作り」

技術員の竹川さんから「この廃棄された顕微鏡箱、巣箱に使えそうですよ」とのアドバイスから始まった巣箱作りです。巣箱にあける穴は鳥の種類によって決まっていることなども調べ、工具を駆使して製作を進めています。今後は、巣箱自体をどのように樹に取り付けるのかを考案していく予定です。

その３「とんぼ池の微生物観察」

顕微鏡を十分に使いこなせるよう特訓中です。この日に観察できたのは「**ゾウミジンコ**」でした。今後は、どのように記録を積み重ね、観察結果をまとめ、学習を発展させていくかが重要になると思われます。

その４「ダイコンの栽培」

この班はリベンジです。前期のトウモロコシは長雨とカラスの攻撃にさらされ壊滅状態でした。今回のダイコンはしっかりした計画が立てられ、畑も高畝にして用意万全です。今度こそ栽培が成功すると良いですね。

その５「ジャガイモ・ソバの栽培」

両方とも植え付け時期が若干遅い気もしますが、今後の天候に合わせて栽培管理を工夫することで、収穫を得ることができるかもしれません。これから先は、日頃のこまめな気遣いが大切だと考えられます。